

【拡充】やまがたの和牛増頭戦略事業費

概要

「山形生まれ・山形育ち」の総称山形牛の生産拡大を図るため、繁殖雌牛の増頭、一貫経営への移行推進、受精卵移植等による和牛子牛の増産を支援

予算額(当初): 25,275千円

事業期間: 平成29年度～令和2年度

背景/課題

背景

【繁殖経営】

- ・戸数は高齢化の進展などにより減少傾向
- ・繁殖雌牛頭数は増加傾向にあるが、肥育素牛の県内自給率は約2割と低い

【肥育経営】

- ・戸数は高齢化の進展などにより減少傾向
- ・全国的に子牛が不足しており、肥育素牛価格が高止まり
- ・肥育素牛の約8割を県外に依存しているため、価格高騰により導入が困難

課題

- ◆担い手の育成確保
- ◆繁殖基盤の強化と県産和牛子牛の増産
 - ・繁殖雌牛の更なる増頭
 - ・一貫経営移行の際の繁殖技術の習得
 - ・酪農家と連携した受精卵移植(ET)の促進
- ◆食味に優れ、消費者に選ばれる県産牛肉の生産拡大と低コスト化
- ◆高能力県産種雄牛の継続作出

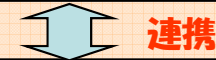
事業内容

- ① 和牛増頭に向けた戦略の展開
 - ◆和牛増頭戦略協議会、地域推進会議、和牛塾の開催
- ② 和牛繁殖・肥育一貫経営移行支援事業
 - 一貫経営に移行する肥育農家を中心に、繁殖管理に必要な技術習得等を重点支援
 - ◆繁殖雌牛の飼養管理技術の向上等に関する研修会の開催や巡回指導を実施
- ③ ET活用和牛増産事業
 - ◆県が開発した新技術を活用し、乳用牛に和牛受精卵を移植して和牛増産を図る取組みを推進
- ④ 和牛肉の食味の「見える化」
 - ◆和牛肉の食味の特長に関する、新たな評価指標を用いた「見える化」により、食味に優れた高品質な総称山形牛をPR
- ⑤ 食味を重視した総称山形牛の生産拡大事業【新規】
 - ◆食味に優れた総称山形牛の低コスト生産を推進するため、食味に関する能力に優れた県産種雄牛「福福照」号の産子を用いて、肥育ステージに応じた飼料給与等の飼養体系を実証し、マニュアル化

事業スキーム

【県域】やまがたの和牛増頭戦略協議会

- ・県域の増頭を推進するための企画立案
- ・和牛増頭の意識向上
- ・和牛繁殖や一貫農家の交流推進



【地域】地域増頭戦略推進会議

- ・地域の増頭を推進するための企画立案
 - ・和牛塾等の開催による技術向上と情報交換
 - ・和牛繁殖(一貫)モデル農家をトップランナーとして育成
- それぞれの持ち場で
- ・繁殖雌牛導入支援
 - ・施設・機械整備支援
 - ・飼養管理指導
 - ・自給飼料栽培調製指導
 - ・受精卵移植の指導
 - ・経営指導
 - ・衛生管理指導

和牛農家



- 牛舎等の整備
- 酪農家との連携(ET)
- 繁殖雌牛、肥育牛の増頭
- 生産性の向上(繁殖技術の習得)

食味を重視した総称山形牛の生産拡大事業のイメージ

和牛一貫経営農家 実証 → 県 マニュアル化

定期的に血液成分分析や筋肉の画像診断を実施
29カ月齢でと畜し、枝肉格付成績や食味成分を調査

事業目標

「山形生まれ・山形育ち」の総称山形牛の生産拡大

繁殖雌牛頭数 年間300頭の増頭 (H27: 6,140頭 ⇒ R2: 7,500頭)

問い合わせ先

- 担当課: 畜産振興課 畜産振興担当
- 電話: 023-630-2473